



【発行】公益財団法人盛岡国際交流協会 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号 盛岡市役所別館7階  
 【TEL】019-626-7524 【FAX】019-622-6211 【URL】http://www.mira-morioka.com/ 【E-mail】info@mira-morioka.com

## 徹底解説！花蓮の記念碑！

盛岡市と花蓮市の友好都市交流を記念して、令和3年11月22日（月）に、盛岡城跡公園に記念碑が建立されました。その記念碑について詳しく紹介します。

これを読んで、  
記念碑を  
見に行こう！

花蓮県を表現  
石材は大理石を使用  
花蓮は大理石の名産地！

花蓮市を表現  
石材は台湾産の緑蛇紋石を使用  
小さい石ながらも存在感あり！



【花蓮市にある記念碑】

台湾を表現  
石材は赤色の御影石

盛岡から望む  
雄大な岩手山

盛岡市と花蓮市の交流の  
発端となった盛岡山車  
その盛岡山車を花蓮市に派  
遣した際の演題「矢の根」が  
彫られている

盛岡市内を流れる  
河川をイメージした優美な  
曲線



台湾原住民族(注1)  
アミ族の伝統的模様

台座部分は盛岡産の  
姫神小桜石を使用

2019年に友好交流協定を  
締結した際の盟約書

台湾原住民族  
サキザヤ族の伝統的模様

(注1) 台湾では「先住民」という呼称は  
用いられず「原住民族」と表記されるため、  
ここではそれに倣っています。

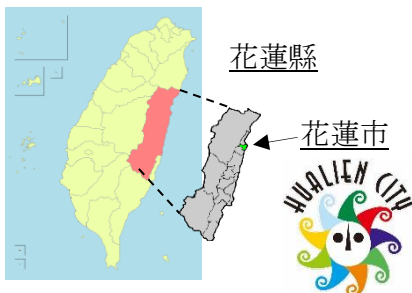
台湾原住民族  
タロコ族の伝統的模様



「記念碑建立式典」  
の様子

### 花蓮市はどこにありますか？

台湾東部中央に位置します。花巻からの直行便が到着する台北から花蓮までは電車で2時間程度です。



### 記念碑はどこにありますか？

盛岡城跡公園地下駐車場入り口の横にあります。



### もっと詳しく知りたい！

下のQRコードから、記念碑の解説や、記念碑に関する動画をご覧ください。

記念碑解説



記念碑ムービー



## イベント

### 第19回中学生スピーチコンテスト&ビクトリア研修



今年のスピーチコンテストは、スピーチ作文原稿による事前選考の後、動画による審査にて入賞作品を決定しました。応募数は10作品と少数に留まりましたが、中学生たちの柔軟でユニークな感性、そして通常とは異なる審査方法に対応しつつスピーチを行う参加者の姿がとても頼もしかったです。表彰式は、中学生ビクトリア市研修最終日に行いました。(受賞作品はこちらから👉)



また、令和3年10月10日と23日の2日間にわたり、ビクトリア市研修が行われました。研修では盛岡市の姉妹都市であるビクトリア市について学び、現地の市議サラ・ポッツ氏、市役所職員ルーカス・デアマラル氏、盛岡ビクトリア友好協会会長ビル・マクレディー氏、コンサルタントのマーク・デフリアス氏とオンライン交流をしました。



## イベント

### キッズレッツプレイ

幼児期から多文化に親んでもらうことを目的として実施しているキッズ・レッツ・プレイヤー。今年度は韓国人講師が3園を訪問し実施しました。

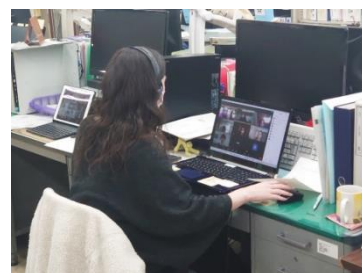
韓国にまつわる〇×クイズ、テコンドーの型の披露などに子どもたちは大喜び！異なる文化への興味関心の扉が開ききっかけになったかもしれません。



## 講座

### 英語通訳講座

毎年好評の「英語通訳講座」を2月～3月にかけて開催しました。今回は来日23年になるベテラン英語講師のディーン先生から、ボランティア通訳に役立つような内容を受講生14名に対して教えていただきました。残念ながらコロナ禍で通訳をする機会は減っていますが、この講座で学んだことを是非生かしてください！



## 講座

### 中国語入門講座



「中国ドラマにはまっている」、「ジャッキー・チェンが好き」、「中国駐在歴有り」等々、様々な動機を持つ受講生が集まった今回の中国語入門講座。少数精鋭で和気藹々と楽しく中国語の基礎を学びました。中国語だけでなく、太極拳も体験し、大満足な4回の講座となりました。

### 協会からのお知らせ

#### ■賛助会員を募集しています

当協会主催の講座等への優先申込や参加料の割引が受けられます。

年度会費 個人：一口 1,000円

団体：一口 10,000円

#### ■国際交流事業補助金交付制度があります

「世界に開かれた魅力あるまち・盛岡」のために活動する団体を支援します。国際交流等を行う盛岡市内の民間団体に補助金を交付する制度を設けています。詳しくはホームページの「助成・支援」をご覧ください。

# やさしい日本語研修& 防災研修@県立防災センター

「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。今回、この「やさしい日本語」の研修と、防災センターでの災害体験の2つを組み合わせた事業を実施しました。

## 初回はオンライン研修！

昨年11月13日と27日に、岩手大学国際教育センターの松岡洋子教授をお招きして、当協会のボランティア登録者に対する「やさしい日本語」の研修講座を行いました。今年度は盛岡市地域防災計画に基づき、もしもの災害に備えたボランティア活動を学ぶために、初回はオンラインで「やさ



[オンライン研修の様子]

しい日本語研修」を行い、2回目は矢巾にある県立総合防災センターにて実践研修を行いました。

## みんなで矢巾にGO！

研修2回目となる11月27日は、オンライン「やさしい日本語研修」を受講した日本人参加者と、盛岡在住の外国籍市民が一緒に、バスで矢巾にある県立総合防災センターを目指しました。

防災センターでは、火災で煙が発生した場合の視界の変化や、地震の揺れなどを体験し、全員が防災の重要性を再認識。

また、避難所等で想定



## [研修終了後の記念撮影]



されるやりとりを、「やさしい日本語」を使ってロールプレイ形式で練習しました。参加者は、時には真剣な表情で、また時には和気あいあいと、学びを通じて交流を深めていました。

災害発生時は誰もが心細いもの。日本語が分からない外国籍市民は尚更ではないでしょうか。そんな時、「やさしい日本語」を使っていることがあるかもしれません。

# MIRA - YEAR END PARTY

令和3年12月18日、「MIRA YEAR END PARTY」を開催しました。今回のイベントのメインは、ミャンマーとネパールの文化紹介。美しい伝統衣装に身を包んだ留学生のメイさん（ミャンマー出身）、サラさんとピバナさん（ネパール出身）が、それぞれの国の文化を紹介してくれました。

ミャンマーのゲーム「石隠し」にも全員でチャレンジ。これは横一列に並んで手を繋いだ相手チームの誰の手中に石があるか当てるというもの。だれでも気軽に参加できる楽しいゲームに会場は大盛り上がり！

り！

その後のクイズコーナーでは、参加者が事前に準備してきた自分の国にまつわるクイズを出し合い、様々な国について知ることができました。

国も年齢も異なる参加者一人一人が、異文化に対する理解を深められたひと時になりました。



[ネパール文化紹介します！]



# 留学生メイさんの一日

盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校に在学中の  
ミャンマー人留学生メイさんの一日を紹介します！

## 起床&登校



ミンガラナネッキンバー！  
=おはよう！

朝はだいたい7時半に起きます。朝ごはんは余裕のあるときしか食べません。ルームメイトもいますが、学校が違うので、ばらばらに準備をします。

7:30

8:40



クラスはいろいろな国の人がいるクラス。ネパール、バングラデシュ、ベトナム、フィリピン……。休み時間も友達とおしゃべりばかりしています。

14:00

納豆キムチラーメンで有名なお店でアルバイトしています。ホールで仕事をしています。お客さんと話すことは好きですが、難しい質問が来ると緊張してしまいます。でも、盛岡の人は優しいですし、社長もオーナーも優しいので、楽しくアルバイトをしています。



バイト！

19:30

家に帰ったらまずシャワーを浴びます。料理は一回に2、3日分作るので毎日作りません。得意料理は鶏肉を使った料理です。あとは、勉強したり、家族と電話をしたりします。



帰宅！

夜、寝る前はお祈りをします。部屋には神棚のようなものを作っています。そこで毎日神様と約束をします。

休日



休日！

1日の半分くらいはアルバイトをしています。

1か月に1回、一気に買い物を

をします。お気に入りのスーパーは業務スーパーです。鶏肉が安いからです。あとは友達としまむらでショッピングをしたりすることもあります。

いかがでしたか？盛岡にいるミャンマーの人は少ないですが、クラスメイトやアルバイトの人たちが優しいので、寂しいときは少ししかありません。これからも日本語の勉強や専門学校での勉強を頑張って、たくさん友だちを作って、留学生活を楽しみたいと思います！！



メイさん  
ありがとう！

**MIRA もりおかカルタ**

令和3年6月から、盛岡の良さを世界に発信すべく、英語・中国語・やさしい日本語でカルタを作成し、協会インスタグラムで不定期連載していました。A-Z順に連載していたカルタも、1月17日に「Z」としてZOOMO(盛岡市動物公園)を紹介し、最終回を迎えました。

このカルタを通じてたくさんの素敵な盛岡を多言語でお届けすることができました。是非みなさんも、国や言葉の枠を超えて、盛岡の良さを発信することに挑戦してみてください！